

## 今治市 盛地区

～集落ぐるみでイノシシ被害防止に取り組む～

### ●活動内容

#### ①取り組み概要

- 平成 17 年以降、島しょ部の基幹品目である柑橘のイノシシ被害が急増し、対策が急がれた。
- 平成 18 年 11 月国補事業の「強い農業づくり交付金」を活用し、総延長 11.4km、受益面積 112ha、総事業費 1,800 万円でワイヤーメッシュ柵を自主施工で完成させ、集落全体を囲むことでイノシシの侵入を防いだ。
- 柵完成後は、「農地・水・環境保全向上対策事業(農地・水・保全管理支払交付金)」の共同活動として、年 2 回付近の草刈、除草剤散布を実施している。
- 各農家がそれぞれ担当場所を決めて随時巡回し、ワイヤーメッシュの破損があれば補修を行っている。



集落座談会で合意形成

#### ②成功のポイント

- このままでは地域営農の存続が困難との強い危機感。
- 集落が、関係機関(今治市、しまなみ農業指導班、J A)と綿密な連携を図った。
- 研修会や先進地視察を通して、集落ぐるみで一体的に取り組む必要性についての合意形成が図られた。
- 農家自らが施工したことによって、自分たちの施設という自覚ができ、メンテナンスも自主的に行う気運が高まった。



農家自らがフェンスを設置

### ●生産者等情報

盛地区農作物被害対策推進協議会 高本 慎

### ●ホームページリンク

ホームページなし